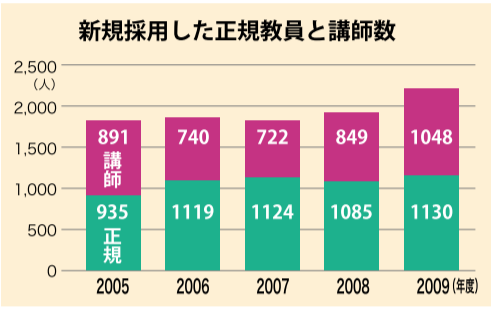


日本共産党

手薄な教員配置が、教員の健康をむしばんでいます。船橋市の調査では、小・中学校の平均勤務時間は11時間25分。市川市の調査でも、ひと月の残業時間が「過労死ライン」である80時間をこえ、100時間以上になる先生が13人もいました。いつ倒れても不思議でない、こんな状態は県教委の責任でただちに解消すべきです。



多くの中学3年生が定期試験、業者の模擬試験などテストに追われ、楽しい思い出となるはずの文化祭などの学校行事も、まさに「消化するだけ」。国連からも指摘される「過度に競争的」な日本の教育、その是正が急務です。

これでいいのか
千葉県の教育

教員採用半分は一年契約の講師

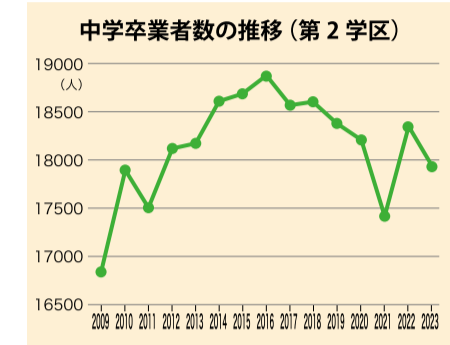
学ぶ条件の整備を急げ 日本共産党が主張

中学3年生は「テスト漬け」

多くの中学3年生が定期試験、業者の模擬試験などテストに追われ、楽しい思い出となるはずの文化祭などの学校行事も、まさに「消化するだけ」。国連からも指摘される「過度に競争的」な日本の教育、その是正が急務です。

県立高校つぶして「不適正」な学級増

2年後に統合する市川北高校と西高校は、一学年4学級ずつに縮小され、そのしわ寄せで市川東高校は来年度から1学年9学級に増やされます。同様に全県では、12校が一学年9学級に。



先生の残業 月100時間以上も

毎年、千葉県で新規採用される教員の約半数は、一年間契約の講師です。正規教員と同じくクラス担任や部活の顧問も任されていますが、多くの場合、一年経つと子どもたちと別れ別れとなるのです。

学費で親に迷惑かけて申し訳ない

わが国の教育予算は、比較できる28か国中27位（OECD発表）。高校生へのアンケートでは、「学費で親に迷惑をかけて申し訳ない」「進学できるか心配」との声が寄せられ、学費が払えず退学を余儀なくされる生徒が増えています。

県は、県立高校授業料未納者に「出席停止だ、退学だ」と脅すようなことはやめ、夜間定時制高校生への給付制奨学金を復活・拡大するなど学費負担の軽減に努めるべきです。

愛国心や武士道をおしつけ

千葉県教育有識者会議

「愛国心をもつことが基本」「自虐的な歴史観、偏向した歴史教育が日本人の誇りを喪失」「道徳が武士道精神に内包」…こんな憲法の立場と相いれない議論が「千葉県の教育を元気にする有識者会議」で交わされています。

子どもたちに学ぶ喜びを実感させ、しっかりとした学力と市民道徳を身につけさせ、未来を担う主権者としての人格を形成する、そんな教育のあり方をこそ論議すべきです。

森田県政 一向に止まらず 一兆一億円の巨道路づくり

補正予算 北千葉道路増額 健康福祉センター人員削減

総額881億円、過去最大規模の増額補正予算のなかで、人件費だけが約21億円の減額です。これまでの県独自の削減分と合わせると、職員の家計から486億円もの所得が奪われます。

職員減らしは、健康福祉センター（保健所）のインフルエンザ対策や母子健康保険事業など、住民生活に密着した部署で目立ちます。その一方で、国の直轄事業負担金が30億円も積み増しされ、北千葉道路が増額されるなど、巨道路建設優先が止まりません。

外環道路 渋滞は変わらず、ぜん息が増加

外環道路の市川市部分の事業費は1兆3千億円で、1辺あたり1億円です。これだけの費用をかけても、主な区間の通過時間の短縮効果は、1分そこそこ。国土交通省も「ほとんど効果がない」との評価です。

ぜん息児童数が全国平均を大きく上回る市川市。日本共産党は、ぜん息や肺がんの原因となる微細な粒子（PM2.5）の予測調査や万全な公害対策を、国や事業者に迫るよう、県に求めました。

各党派の態度は…

意見書の趣旨	○賛成 ×反対				
	共産	自民	民主	公明	市社無
日米核密約の公開・廃棄を求める意見書	○	×	○	×	○
子どもの医療費無料制度の早期創設を求める意見書	○	×	×	×	○
後期高齢者医療制度の廃止を求める意見書	○	×	○	×	○
労働者派遣法の抜本改正を求める意見書	○	×	×	×	○
日米FTA(自由貿易協定)交渉に反対する意見書	○	×	×	×	○

新政権に「建設的野党」としてがんばります

主権者、国民の力がつくりだした政治の新しい局面。共産党は現実政治を前に動かし、国民の願い実現の立場

から、新政権に政策提言を行います。同時に、「財界中心」「軍事同盟中心」の政治のゆがみを大もとからただし、「国民が主人公」の新しい日本をめざします。こうした立場から、9月県議会でも積極的に意見書案を提出しました。